

4 学校教育計画

項目		目標及び計画	
1	学習活動 重点1	目標	グローバル化した「知識基盤社会」の中で、変化に適応しながら、力強く生きていく生徒を育てる。そのため、主体的・対話的で深い学びを目指す授業をさらに推進し、生徒自身が能動的な「学び」ができる学習環境の構築を目指す。
		計画	「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業の推進、改善。 ① 「主体的・対話的で深い学び」に関する取り組みを共有。 ② 互見授業や教科部会を通して、意見交換や提案による授業改善。 ③ 「授業・学習に関するアンケート」を実施し、生徒からの授業評価及び生徒の自己評価によって、「 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 」。
2	学校生活 重点2	目標	生徒が社会の中で自分らしく生きることができる存在へと成長できるように、自己を理解し、自ら目標を設定して、自発的、自律的にかつ、他を尊重しながら、自分の行動を決断し、実行する「自己指導能力」を身につけることができるように支援する。
		計画	① やがて社会人として自立していく上で望ましい生活習慣を定着させ、学習を中心とした規律ある学校生活が確立できるよう、 規範意識の高揚と自己指導能力の育成 を図る。 ② 一人ひとりの生徒の適性と能力の伸長に努め、学校活動のあらゆる場でその主体的な取り組みの中から自己存在感を感受できるよう援助し、他と共感できる人間関係の育成を図る。 ③ 担任、学年、他すべての教職員、保護者、地域社会と連携して生徒を支援する体制を築く。
	重点3	目標	安心・安全な生活を送るために、自身の健康を管理することや、集団の中で互いに過ごしやすい環境を考え配慮することは、個人および社会的にも大切なことである。高校生活の中で、心身の健康を保つ自己管理意識、集団生活でのマナー意識を高め、豊かな生活を送ることができる力を育みたい。
	計画	① 生徒が健康を保持して安全な生活を送ることができるよう、自律支援と保健意識の高揚を図る。 ② 生活環境を整え、環境美化活動を通して、身近な環境や地球環境を大切にすることを育む。 ③ 生徒と教員と保護者が、共通理解のもとに支援ができるよう教育相談の充実を図る。	
3	進路支援 重点4	目標	・早期の進路目標の確定 ・より高いレベルでの進路実現 ・進路希望実現のための学力向上
		計画	① 進路行事の推進 ... 各種進路行事の目的や意味づけを明確にし、内容を充実させて 進路意識の向上 を図る。 ② 学年との連携 ... 各学年の現状を把握し、問題点を具体化し、取るべき方策を提示するとともに、その方策実施の支援を積極的に行う。 ③ 校外模試の有効活用 ... 目標をもって校外模試に取り組ませ、その結果を分析し、生徒の実態に応じた進路指導を行う。 ④ より高いレベルでの進路実現の促進 ... 進路行事をはじめとして高校生活全般を通して学習意欲を高め、より高いレベルでの進路実現をする生徒を増加させる。
4	特別活動 重点5	目標	学校ならびに地域社会との連携のもとに、生徒が学校行事や生徒会活動、部活動等に自主的・積極的に取り組み、活気ある楽しい学校づくりを目指す。
		計画	① 生徒会役員を中心に積極的に学校行事を運営させ、全校生徒の参加意識を向上させる。 ② 部活動への加入率を高め部活動の活性化を図る。 ③ 各クラスや部活動単位での ボランティア活動等を工夫し、地域に根ざした学校づくり を推進する。
5	その他 重点6	目標	学校ホームページを活用した「開かれた学校づくり」
		計画	・学校ホームページの役割と発信すべき情報として、誰に対して何を伝えるのかを検討した上で、掲載すべき情報を精査する。そして、学校の取組みに対する理解と協力を広めるという視点でのホームページによる情報発信の機会を増やす。